

2020-21
国際ロータリーテーマ

ロータリーは機会の扉を開く



ホルガー・クナーク



2020～2021年度 標語
「強い、絆で、未来を築こう」
諫早西ロータリークラブ
会長 野中 英己



第1697例会 2021年 5 月 12 日例会記録 NO.35 天候 雨

【本 日】会員数 46名 出席 34名 欠席 0名 出席扱い(音齋) 12名 免除 0名 出席率 100.00%
 【4/28】会員数 46名 出席 46名 欠席 0名 (MU 0名) 免除 0名 出席率 100.00%

来 訪 者

ゲスト 社会全体で子どもを育てる委員会

会 長 森 淳 様(株式会社 菓秀苑 森長 代表取締役社長) 諫早ロータリークラブ
 事務局 山本 道雄 様(ミヤマディベロップメント株式会社)

会 長 の 時 間

「潮干狩りシーズン」



野中 英己 会長

4月～7月にかけては潮干狩りのシーズンです。今年は例年に比べて気温の高い日が多いので、海風をいっぱい吸い込みながら、気持ちよく楽しめるはず。密集する日時を避けて出掛けましょう。海に囲まれた日本では古くから貝を食べる習慣があります。先史時代の人々が貝を食べていた痕跡が残る貝塚は、全国に2,500ヶ所もあるそうです。

世界各国でも貝塚は多く見つかっています。1万年前に終了したとされる氷河期では食糧の確保が難しく、必要に迫られた人類は貝類を食べるようになったそうです。潮干狩りで採取できるのは、アサリやハマグリ、ホンビノスなど二枚貝のほか、塩を振りかけて出てきたところを取る

マテ貝などです。特に干潟に生息するアサリは、この時期、産卵直前で、身がふっくらしているので、とても美味しいです。春から夏にかけては昼間に潮が引くため、比較的簡単に採取することができます。この時期は紫外線量が増えるので、日焼け対策も忘れないで下さい。出かける際は、長袖の服を着て帽子をかぶり、日焼け止めを塗りましょう。

さらに、長靴を履くなど安全面にも気を配りましょう。

会 長／野中 英己 幹 事／宇土 久 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日
 例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
 事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
 会報委員／草野 恵介・原田 典範・久保 泰正・清水 淳・吉田 健一郎
 HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

幹事報告

【例会変更】

※諫早南ロータリークラブより

①日時：令和3年5月10日(月) 12:30～

場所：ホテルフラッグス諫早

内容：クラブアッセンブリー

※定款第7条第1節(c)により

②日時：令和3年5月31日(月) 12:30～

場所：ホテルフラッグス諫早

内容：外部卓話

※定款第7条第1節(c)により

【お知らせ】

※国際ロータリー日本事務局より

5月ロータリーレート 1ドル=109円

※諫早北ロータリークラブより

「諫早北ロータリークラブ創立50周年記念式典お礼状」

※一般社団法人 諫早青年会議所より

「諫早青年会議所2021年度地域事業について」

事業名称：「諫早こども食券プロジェクト」

【5月誕生日祝】



平 武 君	昭和 20 年 5 月 13 日
岩下 和明 君	昭和 48 年 5 月 17 日
久保 泰正 君	昭和 25 年 5 月 20 日

※2020-21年度 地区大会事務局より

「2020-2021年度地区大会開催内容変更のお知らせ」

●令和3年5月21日(金) 親睦ゴルフ大会 ⇒ 中止

●令和3年5月22日(土)

12:30～17:00 本会議、記念講演⇒無観客

(YouTubeによる配信)

※ガバナーエレクト事務所より

①2021-2022年度 地区研修・協議会(DTA)収録映像活用について

②2021-2022年度 地区関係予算案 承認書提出のお願い(毎熊会長エレクト)

※ガバナー事務所より

「2020-2021年度国際ロータリーゾーン1A、2、3第49回ロータリー研究会DVD(報告書)送付のご案内」

※国際ロータリー日本事務局より

①日本事務局「在宅勤務延長」のお知らせ

②青少年奉仕月間リソースのご案内

※ロータリーの友事務所より

「新型コロナウイルス感染症に関する友事務所対応の件」

【5月結婚記念日祝】



平野 義信 君	昭和 53 年 5 月 7 日
岩下 和明 君	平成 8 年 5 月 13 日
御厨 善光 君	昭和 58 年 5 月 15 日
永井 栄次 君	昭和 56 年 5 月 17 日

委員会報告



青少年奉仕委員会
山本 委員長

第三回『子ども弁当』事業報告

①当該事業は『社会全体で子どもを育てる委員会』が協賛金を集め、業者毎に1食500円で100食の弁当を発注し、子育て世代のお母さんへの支援として1ヶ100円で販売し、販売代金等を医療従事者に寄付する仕組みです。

②3月14日に諫早駅前で、再開発ビルのオープン祝賀イベントに併せて実施し、6業者、各100食の計600食の販売引き渡しを行いました(3月7日にネット販売)。

③弁当の販売代金と協賛金の残金の合計137,600円を、4月28日に長崎県央看護学校(の生徒)へ寄贈しました。

◆社会全体でこどもを育てる委員会 御礼



社会全体でこどもを育てる委員会 会長 森 淳 様

3月14日に諫早駅前で、600食の第3回子ども弁当の販売引き渡しを行いました。又、後日寄付金の贈呈も行い、ご協力いただいた諫早西ロータリークラブの皆さんに感謝申し上げます。



社会全体でこどもを育てる委員会 事務局 山本 道雄 様

核家族化と共働きの拡大により、夫婦だけでは子育てが難しくなっています。当委員会は子育てを支援する一助として、子ども弁当を今後も継続していく所存ですので、ご協力をお願いします。

◆会費の払い戻しについて（野中会長）

今年度は諸々の事情により一般会費に残額が生じますので、理事会で検討の結果、会員一人当たり2万円を返金することに決定しました。



親睦活動委員会 浦江 芳征 委員

野中 英己君：4月28日の茶摘み体験楽しかったです。職業奉仕委員会 小島委員長、御苦労様でした。又、会員の皆様、協力ありがとうございました。長田会員ありがとうございました。

山本 健志君：今日は、社会全体で子どもを育てる委員会の森会長、山本事務局様、お越しいただきありがとうございます。4月28日長崎県央看護学校様に子ども弁当の売上金寄付を致しました。皆様ありがとうございました。

平 武君：明日で76歳になります。85歳まで頑張るつもりですので、宜しくお願いします。

平野 義信君：祝って頂きありがとうございます。

久保 泰正君：誕生祝ありがとうございます。71歳になります。最近は電子マネーの取り扱いに悩んでいます。

御厨 善光君：食事中にホワイトボードを見て、気付きました。記念日も誕生日も否が応でも（イヤがオウでも）廻って来るんですネ。

宮本 峻光君：先週はおいしいお茶を飲み損ないました。コロナワクチン接種が私の周囲140名余ありました。全例、極軽い副反応のみ。皆さん、アナフィラキシーなど既往のない方は、是非、注射を受けましょう。子供食堂、本当にありがとうございました。

永井 栄次君：結婚祝ありがとうございます。42年になります。

佐藤真太郎君：前回の職場訪問 小島委員長はじめ、長田会員、大変お世話になりました。

友永 俊介君：4月28日の職業奉仕委員会、皆様のご協力ありがとうございました。小島委員長お疲れ様でした。

長田 篤志君：4月28日の職場訪問ありがとうございました。

本日の合計 (5/12)	累 計 額
¥ 3 3, 0 0 0	¥ 1, 2 1 8, 3 0 0



2020ー2021年度 国際ロータリー(RI)会長
ホルガー・クナーク

妻のスザンヌと私は長年、ロータリー青少年交換学生のホストファミリーを務めてきました。青少年交換は私にとってロータリーへの入り口になったプログラムということもあり、心から大切に思っています。新型コロナから学生と家族の安全を守るため、このプログラムが2022年6月まで休止となったのは、特に参加者のことを思うと残念でなりません。若い時間というのはかけがえないものだからです。これまでこのプログラムのために尽力してくれた役員、ホストファミリー、ボランティアの皆さんに感謝します。

未来に期待し、現況のさまざまな懸念を考慮しながら、地区としてバーチャルで学生と世界を結ぶ、そして地域社会を結ぶ交換を実施してはいかがでしょうか。

青少年交換に参加できない人にも、チャンスはあります。ロータリープログラムの一つ、新世代交換は18～30歳の青少年が個人、またはグループで地域社会の奉仕活動に参加し、インターンとして経験を積むことができる素晴らしい機会です。ジンバブエのローターアクター、シムカイ・マシャラガさんは、3年前にこのプログラムでラツェブルクのわが家に滞在しました。

「新世代交換に申し込んだ時、人生を変えるような体験をすることになるとは思ってもみませんでした。このプログラムではそうした人生を変える体験や、さらにはそれ以上のものが得られました。早く失敗して、早く学んで、自分自身でいることの重要性を教えてくれたのです。

中でも忘れないのが夕食時の情景です。お世話になったどの家庭でも私を温かく、優しく迎え入れてくれました。赤の他人がなぜこんなに親身になってくれるのだろうと、何週間も不思議に思ったものです。

このプログラムで出会った人たちから、謙虚でいることの大切さを学びました。新しい文化を理解するようになり、人として私たちを隔てているのは単に経験の不足であったり、勘違いだったりすることに気付きました。

社会人としても、エンジニアとしての自信が付きました。さまざまな問題に取り組む団体の活動を見て、母国の問題に取り組むのは自分が最もふさわしい、と気付いたのです。ドイツから帰国すると私は昇進を断り、会社を辞めて、独立しました。前ならこんな決断をする勇氣はありませんでした。

ひとえにロータリー家族のおかげです。ドイツでお世話になった友人やメンター、ホストファミリーたちは、自分たちが私の人生を変えたとは思っていなかったのではないのでしょうか。でも今はそのことを知っていてもらいたいと思います。」

シムカイさんの人生は新世代交換で変わりました。あなたの人生も変わるかもしれません。ロータリーの会員なら誰でもいつでもこのような体験ができるのです。今月はぜひバーチャルな旅に出て、他のクラブのオンライン例会に参加しましょう。素晴らしい人々と出会い、新しい友人をつくる中で、世界にはいかに多様なロータリーがあるのか気付くことでしょう。

オンラインで築いたつながりを土台に発展させていきましょう。今後、また自由に行き来できる時が来れば、ロータリー友情交換プログラムで実際に交換を体験してください。あらゆる年齢層のロータリーの会員が参加できる、これもまた素晴らしいプログラムです。

現時点では直接的な対面が制限されています。しかし、ロータリーは常に機会の扉を開くことを私たちは知っています。つながりを取り戻したい、と希求する世界の期待に応えるため、コロナ禍の収束後にロータリーの交換プログラムを今までよりも活発に実施できるよう、今は準備を整えていきましょう。